

科目名	資格対策講座 3							年度	2026
英語科目名	Qualification Acquisition Course 3							学期	前期
学科・学年	情報処理科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	澁川、木下		教員の実務経験	有	実務経験の職種	システムエンジニア（澁川）、プログラマー（木下）			

【科目の目的】

就職活動に必要な知識や、社会人として身につけるべき基本的なマナーを習得し、ビジネス検定3級の合格を目指します。

【科目の概要】

各種検定資格の対策を行います。

【到達目標】

- 到達目標A ビジネス能力検定（ジョブパス）の3級に合格すること。
 到達目標B 2回の確認試験において、合格基準に達すること。
 到達目標C 単元ごとの確認テストで合格基準に達すること。

【授業の注意点】

資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格が難しいため、学生自身が主体的に自宅で学習を進めることが重要です。授業中の私語や受講態度については厳しく対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。また、講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることが求められます。なお、授業時数の4分の3以上出席しない場合、成績評価は行われません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力
到達目標 A	B検3級受験 合格				B検3級受験 不合格
到達目標 B	2回の確認試験 合格基準 を満たす		2回の確認試験 合格基準 を満たしているがギリギリ		2回の確認試験 合格基準 を満たしていない
到達目標 C	単元毎の確認テストを9 割以上 理解している		単元毎の確認テストを6 割以上 理解している		単元毎の確認テストを6 割未満しか 理解していな い
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

ビジネス能力検定 ジョブパス 3級 公式テキスト

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

ビジネス能力検定の合格および授業中に提出された課題の点数によって評価します。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		資格対策講座 3			年度	2026
英語表記		Qualification Acquisition Course 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	授業 オリエン テーション	B検受験の意義とビジネス スキルの理解	1 B検受験に関して	B検受験の意義を知る	3	
			2 ビジネスキルとは	ビジネスキルとは何かを知る		
2	キャリアと仕事への アプローチ	キャリアと仕事へのアプ ローチを理解	1 キャリアと仕事へのアプ ローチを学ぶ	働くということの意味を知る	1	
3	仕事の基本となる8 つの意識	仕事の基本となる8つの意 識を理解	1 仕事の基本となる8つの意 識を学ぶ	8つの意識を知る	1	
4	コミュニケーション とビジネスマナーの 基本	コミュニケーションとビ ジネスマナーの基本を理 解	1 コミュニケーションとビ ジネスマナーの基本を学 ぶ	コミュニケーションの取り方を知る ビジネスマナーを知る	1	
5	指示の受け方と報 告・連絡・相談	指示の受け方と報告・連 絡・相談を理解	1 指示の受け方と報告・連 絡・相談を学ぶ	指示の受け方を知る 報告・連絡・相談を知る	1	
6	ビジネスにふさわし い話し方と聞き方	ビジネスにふさわしい話 し方と聞き方を理解	1 ビジネスにふさわしい話 し方と聞き方を学ぶ	ビジネスに必要な話し方と聞き方を知る	1	
7	来客応対と訪問の基 本マナー	来客応対と訪問の基本マ ナーを理解	1 来客応対と訪問の基本マ ナーを学ぶ	来客の応対を知る 訪問時の基本マナーを知る	1	
8	仕事への取り組み 方・進め方	仕事への取り組み方・進 め方を理解	1 仕事への取り組み方・進 め方を学ぶ	仕事への取り組み方を知る	1	
9	理解度 チェック	効果測定 1	1 2回目から8回目までの内 容に関して理解度を確認 する	2回目から8回目までの確認試験実施	1	
10	ビジネス文書の基本	ビジネス文書の基本を理 解	1 ビジネス文書の基本を学 ぶ	ビジネス文書の基本を知る	1	
11	電話対応	電話対応を理解	1 電話対応を学ぶ	電話対応を知る	1	
12	統計・データの読み 方・まとめ方	統計・データの読み方・ まとめ方を理解	1 統計・データの読み方・ まとめ方を学ぶ	統計・データの読み方・まとめ方を知る	1	
13	情報収集とメディア の活用	情報収集とメディアの活 用を理解	1 情報収集とメディアの活 用を学ぶ	情報収集とメディアの活用を知る	1	
14	会社を取り巻く環 境と経済の基本	会社を取り巻く環境と経 済の基本を理解	1 会社を取り巻く環境と経 済の基本を学ぶ	会社を取り巻く環境と経済の基本を知る	1	
15	理解度 チェック	効果測定 2	1 10回目から14回目まで の内容に関して理解度を確 認する	10回目から14回目までの確認試験実施	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等